

## 令和6年度 第4回青森市子ども会議

- 1 日 時 令和6年7月31日（水）9時30分～15時00分
- 2 場 所 青森市福祉増進センター 2階研修室、3階大会議室
- 3 出席者 子ども会議委員11名、子どもサポーター1名、事務局2名
- 4 活動内容 (1) 青森ねぶた祭に向けて  
(2) グループ活動

### 5 開催概要

青森ねぶた祭での子どもの権利普及啓発活動に向けて、花笠マスコット制作の続きと配布セットを詰める作業を行いました。

#### 青森ねぶた祭に向けて

花笠マスコットの完成に向けて、前回に引き続き、青森市社会福祉協議会のボランティアアドバイザーに作り方を教えてもらいました。作業を理解した後は、みんなで協力して役割分担して行い、最後に袋詰めをし、配布できる状態にまで完成させることができました。花笠マスコットの制作は初めての委員ばかりだったので、慣れない作業に苦戦することもありましたが、ボランティアアドバイザーの皆さんに「とても綺麗で上手にできています」と褒められて嬉しかったです。

次に、配布セットの封詰めを行いました。前回考えたチラシと携帯カード入りティッシュ、鈴を袋に入れて配布します。手分けして行ったため、約800個を1時間半で用意することができました。



#### グループ活動

ねぶた祭に向けた準備がスムーズに終わったため、残りの1時間でグループ活動を行いました。

#### <青森シェアし隊>

初めに、前回欠席した委員が多かったため、現時点の予定の説明をしました。それから、残りの時間で何をやるか話し合い、今回は子どもの権利の覚え方を考えることにしました。

小学生委員しかおらず、4つの子どもの権利を覚えている委員がいなかったため、まずは事務局にヒントを出してもらいながら4つの子どもの権利を思い出し、みんなに覚えてもらうためのアイデアを考えました。

絵を描いて想像しやすくしたり、歌を作ってメロディーで覚えてもらったり、ジェスチャーのように体を使って覚えてもらうなどの意見が出て、替え歌にし、その歌詞を考えてみたり、4つの権利を1つずつ担当し、絵を描いてみたりしました。替え歌については、著作権の問題もあるため、よく調べる必要がありますでした。



#### <UPDATE A. B. C. >

まず、中高生の遊べる場所・勉強スペースの調査について話し合い、遊べる所や勉強スペースについて知っている場所を出し合いました。

遊べる場所として、みんなが知っている大きな公園やモヤヒルズなどの施設から、身近な場所にある小さめの公園まで、また、勉強スペースについては図書館やレストランなどいろいろ出ましたが、どうまとめるかは次回以降の課題となりました。

次に、りんごを使った料理の続きを行い、前回出たかき氷に使うりんごシロップの他に何か作れないか、たくさん意見を出し合いました。詳しいレシピや必要なものなどについて話し合えていないので、次回以降も話し合っていきたいと思います。